

図画工作科年間指導計画

第6学年

学習目標

- (1) 造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだす喜びを味わい、様々な表し方や見方に触れ、創造的に表現する態度を育てるようにする。
- (2) 材料などの特徴をとらえ、想像力を働かせて主題の表し方を構想するとともに、美しさなどを考え、創造表現の能力、デザインや創造的な工作の能力を高めるようにする。
- (3) 作品などを進んで鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、感性を高めるとともに、それらを大切にするようにする。

授業の工夫

指導に当たっては、子ども達一人一人が主体的に活動し、つくりだす喜びを味わえるよう、学校や子どもの実態に合わせて計画することが大切であると考えます。また、子ども達の鑑賞の活動は表現の活動と深くかかわっていることから、互いに関連を図りながら指導することが大切であると考えます。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	勾玉作り	4	<p>【評価の観点】 【造形への関心・意欲・態度】 自分の思いをもち、造形的な能力を働かせるとともに、自らつくりだすことや美しさなどを感じ取ることなど造形表現活動を積極的に楽しみ、喜びを味わおうとする。</p> <p>【発想や構想の能力】 見たことや感じたことなどをもとに想像力を働かせ、主題の表し方など自分らしい表現の構想をしたり、デザインの能力を働かせて、つくりたいものの意図や美しさを考えるなど豊かな構想をする。</p> <p>【創造的な技能】 表したい意図や周りの様子に関連づけながら創造的な技能を働かせたり、造形感覚を生かしたりして、表し方を工夫する。</p> <p>【鑑賞の能力】 造形作品などに親しみ、その美しさなどを感じたり、表し方のよさを感じ取ったり、味わったりする。</p>
5	ピカソ気分で	6	
6	修学旅行の思い出	4	
7	鑑賞	4	
9	みんなに伝えよう	6	
10	のびのびアート	2	
11	板を生かして	4	
12	切り絵	8	
1	オルゴール作り	4	
2	オルゴール作り	4	
3	願いや思いを形や色に	4	
年間授業時数		50	